

「お前のことはリトル・ジョンと呼ぼう。お前の……その、魂の謙虚さに対してな」
——“ジェンダルメ・プリモ”

何が変わった？

このシートはナイトフォールのルール v.1.32 に対応している。

Crimson Siege
「深紅の包囲戦」では、新たなチェーン能力である“召喚”が導入される。これにより、意思のないゾンビの大群を君の命令に従わせることができる。

召喚

このセットでは、ナイトフォールに新たな能力が登場する。意思の無いグールの大群の召喚だ！

これは召喚デッキにより処理が行われる。召喚グールカードは3種類ある。すべての召喚グールカードをまとめてシャッフルし、裏向きに置いて召喚デッキとする。

カードによりプレイヤーが召喚を行うよう指示があった場合、その後には数字が書かれている(「召喚2を行う」や「君の手札のカードの枚数に等しい数の召喚を行う」等)。

そのプレイヤーは召喚デッキからその数字の枚数のカードを引き、それを場に出す。当然ながら、召喚グールはそれを召喚したプレイヤーの支配下のミニオンである。

召喚グールはあらゆる意味で通常のミニオンとして扱うが、1点だけ例外がある。それが破壊されるか場から捨てられるか手札に戻る場合、代わりにそれを召喚デッキの一番下に裏向きで置く。ナイトフォールの世界では、屍術により蘇らせる死体は無限に存在するのだ……。



追加FAQ

《俺より奴の方が》(CS)：影響力はターン終了時に失われるので、このカードを対戦相手のターン中に使うことは、そのターンに得た影響力を基準とした召喚の意味しかない。

《火葬》(CS)：このキッカーは他の同様の効果と累積する。

《狂気の変身》(CS)：ミニオンは、カードの縁に書かれている斜線の数よりも多くの体力を得られない。

《“ジルバー・ヴォルフント”》(CS)：チェーンのテキストによりミニオンを永久に得ることになる。

《“ソングバード・27”》(CS)：キッカーは、受けたばかりの負傷に適用しえる。

《カこそ正義》(CS)：キッカーにより、選んだカードを永久に得ることになる。

《チスイオオコウモリ》(CS)：チェーンのテキストはこのカードを含む。

《残り物》(CS)：キッカーによるカードの獲得はただちに行われる。自身のターン以外でもである。フィードを使う場合、召還後にこのカードをどこにつけるかを再度選べる。

《ヨルヘン・ヤコブセン》(CS)：チェーンのテキストはこのカードを含む。

